学校番号	１２０７

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育科	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高校保健体育　（大修館）						
副教材等	―						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解しよう。
・健康的な生活行動について学ぶ。
・日常生活で直面するであろう健康課題を知り、その解決方法を考える。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知る。
・身近な健康問題に興味をもってもらう。

2　学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組んでいる。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	現代社会と健康	私たちの健康のすがた 健康の考え方と成り立ち 健康に関する意思決定・行動選択	 ○ ○	○ ○ 	○ ○	a: 健康を保持増進する時の意思決定や行動選択に関連している要因を調べるなどの学習活動に取り組んでいる。 b:「健康」について、理解したこと、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。 c:適切な意思決定や行動選択を行う過程について理解し、個人の力だけでなく健康にかかわる環境づくりについて記述、説明することができる。	ワークシート ブレインストーミングの成果物
		生活習慣とその予防		○	○	a:日常の生活行動と生活習慣病について調べたりするなどの学習活動に取り組んでいる。 b:生活習慣病の要因と自身の日常の生活行動を比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:生活習慣病の例をあげ、なぜ生活習慣病と呼ばれるのかを理解し、その予防法について記述、説明できる。	ワークシート
		食事と健康 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	○ ○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○	a:「食事」「喫煙」「飲酒」「薬物乱用」の意味について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組んでいる。 b:自身の生活と社会生活について比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:健康的な生活について理解し、健康問題に対する個人や社会環境への対策の例を挙げるなどの説明及び記述ができる。また、自身の生活を見直し、改善方法を考えることができる。	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動

2学期	現代社会と健康	感染症とその予防 性感染症・エイズとその予防	 ○	○ ○	○	a:感染症、特にエイズについて調べたり、意欲的に学習活動に取り組んでいる。 b:感染症を予防の観点から個人でできる対策、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:感染症問題に関して例をあげて説明したり、感染症の予防について、個人でできる対策と社会的な対策について分類して、記述・説明できる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		欲求と適応機制 心身の相関とストレス	○ ○	 ○	○	a:欲求・欲求不満・適応機制について心と体のつながりについて調べたり、自身の行動を振り返り記述するなどの学習活動に取り組んでいる。 b:欲求の種類を理解し、欲求を分類したり、適応機制について自身の行動を振り返り、心と体がどのように作用しているか考えることができる。 c:人間の欲求の種類を理解し、欲求不満に対処するための適応機制の例をあげて説明、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		交通事故の現状と要因 安全な交通社会づくり	○	 ○	○ ○	a:交通事故の現状とその原因について資料を見たり、安全な交通社会づくりを考えるなどの学習活動に取り組んでいる。 b:交通事故の現状を踏まえ調べたことを基に課題を見つけたり、整理したりすることができる。 c:事故を防止し、安全な社会づくりをするには自他の生命を尊重し、個人の心身状態や適切な行動や環境の整備が重要であることを理解し、記述することができる。	ディスカッション等の事例を用いた活動 ワークシート 課題学習の成果物

3学期	現代社会と健康	応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法の原理とおこない方	○	 ○ ○	○ ○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か考え、発表するなどの学習活動に取り組んでいる。 b:心肺蘇生法・応急手当など必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考え、グループ等で発表し合うことができる。 c:応急手当の意義、重要性について理解し、傷病者を発見したときにどのように対応すべきかポイントをあげて、説明、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等 学習キットを使用した体験学習の成果物
		心の健康と自己実現	○	○	○	a: 自己実現と心の健康との関係,自己実現の道筋と達成について関心をもち,学習活動に意欲的に取り組んでいる。 b: 自己実現と心の健康との関係,自己実現の道筋と達成について学習したことを,個人および社会生活や事例などと比較し,筋道を立ててそれらを説明している。 c: 自己実現と心の健康との関係,自己実現の道筋と達成について,基礎的な事項を理解している。	ワークシート 課題学習の成果物等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。